

むすび

景気の先行きとリスク

今後のメインシナリオ

外生的需要の増加

復興需要、海外経済の回復の継続

所得・支出の好循環

企業収益の回復、賃金・雇用の増加

早期のデフレ脱却

「モノ」「人」「お金」を動かすための政策

先行きのリスク

需要が下押しされるリスク

欧州政府債務危機を巡る不確実性、世界景気の減速感の広がり、金融資本市場の変動、自動車販売の今後の動向

所得・支出の好循環の形成が阻害されるリスク

生産や企業収益の悪化、企業のコスト削減に伴う賃金・雇用の減少

供給が下押しされるリスク

夏場の電力制約

大震災からの復興は次の段階へ

沿岸部復興での選択と集中

被災3県あるいは東北全体の視点から

産業・企業の集積の形成

高度な人材の蓄積

「質」を重視した成長

量的な成長が前提

包摂的成長（すべての人が成長の成果を享受）

危機に強い経済への転換

財政や社会保障の持続可能性の確保

効率的で柔軟な経済構造の実現

経済集積の深化・高度人材の蓄積

イノベーション

リスクへの対応